

第8回 観音寺市民会館開館準備実行委員会【要約】	日時 平成27年8月24日(月)19:00~21:00
	場所 観音寺市役所 2階 201会議室
出席者	委員12名(欠席2名)、事務局4名、事務局補2名
議題	(1)第7回議事録(要約)について (2)開館記念事業について (3)その他
<p>1. 開会 開会のあいさつ。</p> <p>2. 委員長あいさつ 委員長のあいさつ。</p> <p>3. 議題</p> <p>(1)第7回議事録(要約)について 資料を元に議事録(要約)について説明。確認の後、内容を承認。 承認された議事録を市のホームページで公開する。</p> <p>(2)開館記念事業について 開館記念事業についての説明。 第7回の続きとして、開館記念事業についての議論を行う。 第7回で議論を行ったプレ事業については、第7回に配布した資料を元に予算要求の資料を作成する。</p> <p>【事務局意見】 ・開館記念事業については、事業名やアーティスト等、具体的な提案をいただきたい。</p> <p>(音楽系公演(大規模)・音楽系公演(小規模)について)</p> <p>【委員意見】 ・自衛隊や警察の音楽隊によるコンサートであれば事業費が抑えられる。自衛隊の歌姫と呼ばれている隊員がいらっしゃる。 ・8月29日に三豊市文化会館マリンウェーブにて自衛隊音楽隊によるコンサートが行われる。</p> <p>【委員意見】 ・ポップス系のアーティストとして4名を推薦。</p> <p>【委員質問】 ・資料に「無料の場合は市民のみ」と書いてあるが、どう判断するのか。</p> <p>【事務局回答】 ・基本的には有料公演の予定でいるが、無料公演とする場合には市民のみを対象とするということ。 ・予算には入場料収入は見込んでいない。想定では、事業費の半分程度の入場料収入が見込めるのではないかと考えている。</p> <p>【委員意見】 ・事業は1度きりを予定しているのか。</p> <p>【事務局回答】 ・記念事業としては各事業とも1回の公演を想定している。ただし1事業を昼公演と夜公演の2公演行うことは考えられる。</p> <p>【委員意見】 ・予算規模にこだわるわけではないが、1回にこだわらず、クラシックやポップスなど複数回の事業実施を考えたほうが良いのではないかと。消極的な発想では、市民を盛り立てる役割を果たせず、単なるハコモノにもなりかねない。特に初年度は、音楽や舞台芸術も含め、出来る</p>	

限り事業を行うことが必要と考える。

- ・ これまでに観音寺市でクラシックやポップスで観客動員が多かった事業について、過去 10 年程度を調べてはどうか。
- ・ 先日、県民ホールでオペレッタを鑑賞した。自由席 4,500 円、指定席 6,000 円程度だがほぼ満席の状況になっていた。県民ホールでは市民を対象に会員制制度を作っている。そのような準備も平行して進めねばならない。

【委員意見】

- ・ ホールで行われる事業が開館記念事業だけということではない。指定管理者の自主事業なども行われる。

【委員意見】

- ・ 昨年度には管理運営についての検討も行い、指定管理者制度を導入することで、そのようなことも変えていこうとしている。

【委員意見】

- ・ ロシアのピアニストを推薦。
- ・ 国際音楽フェスティバルなどでロシアからアーティストがよくいらしているので、ツテを辿ると多少事業費が抑えられるのではないかな。
- ・ 国際的なアーティストが演奏し、素晴らしいホールだったと世界に発信してくれることも、大きな糧になるのではないかな。

【委員意見】

- ・ この先も行える可能性のある演目よりも、初年度に大きな演目を上演したほうがよいと考える。開館記念事業だからこそ、自主事業では実施が難しい演目を上演してほしい。
- ・ もう 2 年前なのでスケジュールが埋まっている日も多いとは思いますが、海外のオペラやオーケストラであっても、まだ日程があう可能性はある。
- ・ 中国・四国地方の中では倉敷市民会館が上演している演目はチケット料金が高くても観客が入っている。倉敷市民会館ではチェコの海外オペラを上演していたこともある。
- ・ 今後、市民会館をどのようにしたいのか、ということも重要である。時間が経てば、高額のチケットは売れなくなる。初年度こそ事業費をかけたほうが良いのではないかな。
- ・ 一番は海外オペラ、次に海外オーケストラ、次に国内のオーケストラなど、優先順位をつけて実現の可能性を調査してみてはどうか。ミュージカルで 1 団体を推薦。
- ・ ヴァイオリニストを 1 名推薦。オーケストラの場合はソリストや指揮者をどの方にするのかも動員に大きく関わる。

【委員質問】

- ・ 新市民会館の舞台はオペラを上演できるだけの広さがあるのか。

【事務局回答】

- ・ オペラやオーケストラがどの程度の規模まで上演可能なのかを確認し、次回報告とさせていただきます。
- ・ オーケストラピットを作るためには前方の客席を外す必要があるため、客席数が少なくなる。

【委員意見】

- ・ ミュージカルの推薦団体は地方での公演実績もある。指定管理者が自主事業として行う可能性もあるだろう。

【委員意見】

- ・ 舞台芸術団体を 1 団体推薦。敷居の高い演目になってしまうと、一般の方がどれだけ興味を持つか、動員できるのが疑問である。

【委員意見】

- ・ どこかで状況を変えなければ、現状は打破できない。

- ・ 推薦された団体は以外と動員できないという話を聞いたことがある。

【委員意見】

- ・ 舞台芸術団体を推薦。近隣での公演では交通アクセスが限られる場所であったが、全国から多くの観客を動員し、非常に注目されていた。そういったことも可能ではないか。
- ・ 海外のオペラであれば、メインキャストではない B チーム公演などがあれば、ネームバリューはありながらも多少は安く呼べるのではないか。

【委員意見】

- ・ 中途半端に呼んでしまうと、逆に苦勞するだろう。

【事務局意見】

- ・ 確かに予算は非常に重要だが、新市民会館の記念事業として市民の方が観てくださらないのは問題である。観客が動員出来ない事業は、事業費を抑えたとしても問題があると思う。

【委員意見】

- ・ 事務局の言う通りである。ソプラノ歌手やテノール歌手は、曲の中で一番盛り上がる箇所であれば誰が歌ってもすごい。しかし、世界的に有名なプロほどの部分を聞いていても感動する。

【委員意見】

- ・ 海外の声楽家を 3 名推薦。毎年日本に来て公演されている。
- ・ 東京や大阪でそのような公演を行っても、全国から動員している。

【委員意見】

- ・ 国内の声楽家を 1 名推薦。

【委員意見】

- ・ 第九公演での、指揮者を推薦。

【委員意見】

- ・ 第九の場合は鑑賞というよりも、参加費を払って参加する形になるのではないか。
- ・ 歌いたい人は多いので、ある程度の人数は集まるだろう。

【委員意見】

- ・ 小ホールの音楽公演では、トリオやカルテットなど小編成のジャズ公演も良いのではないか。個人的に、ギターの入ったカルテットなどは聴いてみたい。また、予算に合わせてアーティストを呼ぶことができる。
- ・ ジャズ系は、名前の通った方でも比較的安く予算を組むことができる。

【委員意見】

- ・ ジャズ演奏家を 2 名推薦。

【委員意見】

- ・ ジャズ演奏家を 1 名推薦。
- ・ ジャズの場合、他のパートの演奏者はメインとなる方が呼んでくる形になるだろう。

【事務局補佐】

- ・ 最近開館したホールでは、ピアノ開きも兼ねてジャズピアニストが演奏を行った。演奏だけでなく、ピアノ開き等のイベントを兼ねることも考えられる。

【委員意見】

- ・ 小ホールは室内楽がよいのではないか。海外のヴァイオリニストを 1 名推薦。ピアニストとチェリストの演奏ならば、ホールの響きがわかるのではないか。
- ・ 国内のピアニストを 1 名推薦。大ホールでも満席になることが予想されるので、指定管理者が自主事業で行う可能性もあるだろう。

【委員意見】

- ・ 海外のピアニストを1名推薦。

【委員質問】

- ・ 小ホールは中国・四国地方で随一と言えるほど素晴らしい音響性能を持ったホールになるのか。

【事務局回答】

- ・ 小ホールは新市民会館の目玉になっている。音響的に良いと言われている志度音楽ホールに匹敵する音響性能を備える予定だと聞いている。

【委員意見】

- ・ 新市民会館には育成し、地域の風土を高めていくという目的もある。そういった視点から、行ったほうが良い事業等があればご意見を頂きたいと思う。

【委員意見】

- ・ 音楽大学生や卒業生にオーディションを行い、5～7名程度に市民会館を提供して演奏会を行う、新人演奏会のようなことができたらいと考えている。県外の音楽大学で学んだとしても、地元で演奏会を行うのは持ち出しも多く難しい。実施にあたっては審査員をどうするか、募集要項をどうするか、などの課題はある。新人演奏会に出た人は次にリサイタルをする時に利用料金を割引するなどのサービスがあれば魅力に感じるのではないか。ホールの利用者を増やすことにも繋がる。
- ・ 行う場合は市内だけではなく、香川県や四国県内も含めて募集した方がよいだろう。

【委員意見】

- ・ 個人的には、オーケストラを呼び、子どもたちが指揮者体験をできる、といった親しみの持てる企画もよいのではないかと考えている。兵庫芸術文化センターなどは、小学生を対象に一週間程度の事業を行っている。

【委員意見】

- ・ 小編成のオーケストラで演奏される子どものための音楽作品を紹介。この作品はナレーションがあるためわかりやすく面白い。音楽をどのように楽しむかが伝わる作品である。

【委員意見】

- ・ 先日、FMラジオで流れていた、オペラを落語で行っているのは面白く、入門には良いのではないかと思った。
- ・ そのようにわかりやすくクラシックやオペラなどを紹介すると、興味を持ち、鑑賞へと繋がるのではないか。

【委員意見】

- ・ 音楽家を1名推薦。

【委員意見】

- ・ 音楽家を1名推薦。

【委員意見】

- ・ 子どもを集客するためには、まずは両親に興味を持ってもらわなければならない。

【委員意見】

- ・ ロビーコンサートを行う場合は無料で貸出しを行うのか。

【事務局回答】

- ・ 現段階では有料での貸出しを想定しているが、指定管理者が自主事業や共催事業として、利用者負担を抑えて事業を行うことも可能だろう。

【委員意見】

- ・ マリンウェーブではワンコインでのロビーコンサートを行っており、多い時は100名程度集客する。

- ・一番多い時で270名程度を集客した。
- ・新市民会館でも是非ロビーコンサートは行ってほしい。このような企画を行うためには、館長がコンサート好きであり、きちんと考えられる人でなければならない。

【事務局回答】

- ・新市民会館もロビーコンサートを行うことを想定して、階段や2階からも鑑賞できるような設計になっている。

【委員意見】

- ・様々なオーケストラが文化庁から支援を受けて活動をしている。そういった仕組みを利用して地方公演なども行っているのでは、呼べる可能性があるのではないか。

【事務局意見】

- ・本日具体的なお名前も挙げていただいたので、費用等を確認した上で最終的な検討をしたい。
- ・次回は、舞台芸術公演と文化芸術講演を中心に議論を行いたい。

【委員質問】

- ・実現の可能性についてはどのように判断するのか。

【事務局回答】

- ・オープンしてから1年程度の期間で実現の可能性を検討いただければと思う。
- ・事業費以前にスケジュール的に難しい部分もあると思うので、そこも含めご報告する。

【委員質問】

- ・文化協会の方が参加するような事業を行う可能性はあるのか。

【事務局回答】

- ・今回の検討課題は基本的には鑑賞事業なので、プロによる有料公演を想定している。市民の発表などは、鑑賞事業とは別枠で別途検討する。

(3)その他について

【委員質問】

- ・自転車置場は何台程度あるか。

【事務局回答】

- ・小ホールの北側フェンスとの間に駐輪場を設置するが、台数はそれほど多くない。

【委員意見】

- ・中高生を考えると、ある程度の台数が少ないのではないかと。街なかの建物なので、ある程度の台数を整備することが望ましいのではないかと。

【事務局回答】

- ・旧市民会館でも行っていたが、必要な場合は車の駐車場を一時的に駐輪場とすることで対応したい。

【委員質問】

- ・新市民会館は現在工事中であり、外から見ても工事の進捗がわかる。工事期間のうちタイミングのよい期間で、市民の方への見学会などを行い、関心を喚起させることは考えられないか。

【事務局回答】

- ・工事現場の写真については、HPやFacebook等で随時公開を行っている。工事期間中は危険なので、一般的な見学会は予定していない。
- ・引き渡し後の見学会については検討をしている。
- ・委員会等で見学の希望があれば、工事期間中の見学も別途考慮する。

【委員意見】

- ・開館記念事業について議論しているが、何を行ってどうしていきたいか、という目的の視点

が欠けているように感じている。数年先を見据え、どのようにレベルを上げていくかということを考えなければ、ただの貸館施設になってしまう。

【事務局回答】

- ・おっしゃった通りだと事務局でも理解している。ご心配されていることは、指定管理者が決定次第、これまでに定めた事業方針などに基づいて検討していく。本委員会は開館記念事業についての委員会として位置付けているので、ご理解いただきたい。

【委員意見】

- ・管理運営計画からの方針等もある。それを達成するためには行政に任せきりにして良いことではなく、市民も主体的に関わり、盛り上げていかねばならない。今後とも市と市民が共に頑張っていく、ということをお願いしたい。

【事務局回答】

- ・本委員会でのご意見で反映できる部分は指定管理者と協議の上で反映させていきたいと考えている。
- ・指定管理者の候補は12月中に決定する予定でいる。指定管理者候補が決定すれば、本委員会にオブザーバーのような立場で参加していただくことも考えられる。

【委員意見】

- ・こけら落としの次に何をするかは非常に大事である。こけら落としに引き続き、という形で盛り上げていかねばならない。指定管理者の自主事業とも関わるが、その点についても配慮されたい。

【事務局】

- ・次回は、9月28日(月)19時から観音寺市役所2階会議室にて開催を予定している。

4. 閉会

閉会のあいさつ。

以上